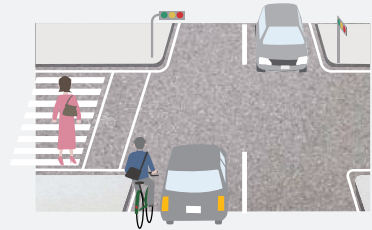


問題集

自転車のルールやマナーについての問題です。○か×で答えましょう。

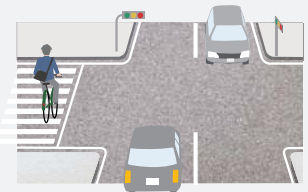
STEP1 | 交差点にかんする問題

- 問題 1 自転車横断帯のある交差点を自転車で横断する際は、自転車横断帯を通行しなければならない



STEP2 | 走行上の注意にかんする問題

- 問題 2 自転車は車道であれば右端、左端どちらを通ってもよい
- 問題 3 自転車レーン（自転車専用通行帯）は車道の一部であるため自動車と同様に左側通行しなければならない
- 問題 4 自転車に乗って道路を走る場合、歩道と車道の区別があるところでは安全のために原則として歩道を通る
- 問題 5 自転車で歩道を走る際、歩行者が前にいるときはベルを鳴らして歩行者に避けてもらわなければならない
- 問題 6 交差点の手前で車が渋滞しているときは、車の間をぬって前に出てもかまわない
- 問題 7 近くに自転車横断帯がなく横断歩道がある場合で横断歩道に歩行者がいる場合は、自転車に乗ったまま横断歩道を渡ることができる
- 問題 8 自転車で通行中、路面が凍っている場合はスリップして危険なので、自転車から降りて、押して通行する



STEP3 | 標識にかんする問題

- 問題 9 一時停止標識がある場所でも、自動車と違い自転車は一時停止する必要はない
- 問題 10 「普通自転車歩道通行可」の標識がある歩道では、歩行者よりも自転車が優先になる
- 問題 11 車両用信号機が黄色を表示しているとき、車道を通行している自転車は他の交通に注意して進むことができる
- 問題 12 一方通行の標識がある道路では自転車も矢印の方向と反対に走ってはならない



問題 13



この標識のある歩道は歩行者と普通自転車が通行できる

問題 14



この標識は横断歩道と自転車横断帯ありの標識である

STEP4 | 賠償責任・保険にかんする問題

- 問題 15 自転車に乗るために運転免許証が必要ではないので、事故をおこして相手がケガをしても特に責任は問われない
- 問題 16 自転車同士で交通事故を起したときは相手と話し合いがつけば警察に届け出をしなくてもよい

STEP5 | ルール・マナーにかんする問題

- 問題 17 自転車には警音器が付いていなくても良い
- 問題 18 歩道で自転車同士が行き違うときは、相手の自転車を左に見る様にして避けるのが良い
- 問題 19 普通自転車の運転者が13歳未満の子どもの場合は「普通自転車歩道通行可」の交通規制がなくても歩道を通行できる
- 問題 20 少しの時間だったので歩道上の点字ブロックの上に自転車をとめて買物をしに行った
- 問題 21 普通自転車の運転者が児童、幼児、70歳以上の者または車道通行に支障がある者は歩道を通行できる
- 問題 22 ヘッドホンステレオを使用して大音量の音楽を聴きながらの自転車走行に罰則はない
- 問題 23 自転車のライトは5メートル前の道路上の障害物がよく見える明るさが必要である
- 問題 24 自動車は法律で定期的に検査を受けなければならないが、自転車にはこの決まりはなく、まったく点検する必要はない
- 問題 25 自転車で走行中、ブレーキが故障しても、スピードを出さなければ問題ない
- 問題 26 自転車の二人乗りは危険なため避けるべきだが法律での罰則は特にない
- 問題 27 友達と並んで走るとは法律違反ではないが、マナー違反である
- 問題 28 自転車は軽車両なので、歩道を通行している場合でも歩行者用信号機ではなく車両用信号機に従う
- 問題 29 歩行者のいる歩道でベルを鳴らしながらの走行には罰則はない
- 問題 30 携帯電話でメールをしながらかの自転車運転は危険であるため禁止されているが通話であれば運転をしてもよい

